

# 平成25年度 九州地方整備局 新技術評価技術一覧

## 【事後評価】

評価区分の定義(活用効果評価)

実施要領 3.5 新技術の活用促進

評価区分	内 容
設計比較対象技術	活用効果評価において、「当該技術の適用範囲において従来技術に比べて活用の効果が極めて優れている又は優れている技術と評価され、かつ活用の条件の違いに対する評価の安定性を有す」と評価された技術
—	上記以外

九州の技術:九州において開発されたNETIS登録技術

	技術名称	評価区分	備考
1	<a href="#">SDP-N工法【KTK-100012】</a>	—	分類:陸上地盤改良工(港湾)
2	<a href="#">防音タイプ油圧ブレーカ【QS-100020】</a>	—	分類:構造物とりこわし工
3	<a href="#">W/Cミータ【HR-990025】</a>	—	分類:調査試験
4	<a href="#">超低騒音仕様油圧ブレーカを用いた解体・掘削工法【TH-090016】</a>	—	分類:構造物とりこわし工
5	<a href="#">ツイン・ブレードミキシング工法【KT-050086】</a>	設計比較対象技術	分類:軟弱地盤処理工
6	<a href="#">キャスポル【KK-980055】</a>	—	分類:地質調査
7	<a href="#">パワーブレンダー工法(スラリー噴射方式)【CB-980012】</a>	設計比較対象技術	分類:軟弱地盤処理工
8	<a href="#">簡易支持力試験機エレフト(地盤の平板載荷試験の補完試験機)【SK-070010】</a>	—	分類:地質調査
9	<a href="#">MITS工法(CMSシステム)【QS-000013】</a>	設計比較対象技術	分類:深層混合処理工

## 【事前審査】

事前審査

実施要領 3.3新技術の活用 3.3.1事前審査

事前審査とは、申請情報等に基づき技術の成立性や直轄工事等における活用の妥当性を確認する審査

九州の技術:九州において開発されたNETIS登録技術

	技術名称	備考
1	<a href="#">CCC工法【QSK-120005】</a>	分類:陸上地盤改良工(港湾)